

ブルガリアの歴史と世界遺産

年代	時代	歴史的出来事		世界文化遺産	Keyword	
B C	新石器時代					
	4000年 3000年	初期青銅器時代	古代トラキア人による 黄金の遺物・墓・遺跡群あり			
	8C-5C		<ギリシャ地区（参考）> ボリスの成立、第1回オリビア競技会（BC776） ◆ヘロドトス「歴史」にトラキア人についての記述あり ペルシャ戦争（BC490）デロス同盟（BC478） アテネのアクロポリス再建（BC438）ペルポネソス戦争			
	4C	ギリシャ化 時代	マケドニア（アレクサンダー3世）による征服 →ギリシャ化		カザンラクの トラキア人の墳墓	丸天井型の地下墳墓 夫婦を描いた壁画
	3C		ガリア人のバルカン侵攻		スヴェシュタリの トラキア人の墳墓	半人半植物女人像の柱 ヘレニズム文化との融合
	2C		ケルト人国家			
1C	ローマ属州 時代					
A D	1C-2C					
	3C-4C		ゴート族侵入、アヴァール人侵入			
	5C	ビザンツ帝国 支配	スラヴ人の侵入		ネセバルの歴史都市	
	6C		ブルガール人侵入			
	7C		(680) 第1次ブルガリア帝国成立		マダラの騎士像	伝説の騎士トルゲル・ヘル・ハーン
	8C	第1次 ブルガリア 帝国	ボリス1世（ギリシャ正教改宗） シメオン1世（最盛期）		リラ修道院	ブルガリア正教総本山 イワン・リルスキー
	9C-10C				ボヤナ教会	フレスコ画 （聖ニコラス、デシラガテ）
	11C				ネセバルの歴史都市	
	12C	ビザンツ帝国 支配	(1018) ビザンツ帝国により征服・滅亡			
	12C	第2次 ブルガリア 帝国	(1185) アセンとベタルの蜂起（独立宣言） (1187) ロザドブレツォの戦い (1190) トリヴナの戦い 第2次ブルガリア帝国成立			
	13C		第4回十字軍（1204）コンスタンティノープル占領 イヴァン・アセン2世、カリマン1世 (1242) モンゴル侵攻 (1245) ヤロスラフの戦い (1277) イヴァノの反乱		イヴァノヴォの 岩窟教会群	総主教ヨアキム フレスコ画
	14C		(1371) マリツァの戦い (1396) ニコポリスの戦い オスマン帝国により滅亡		ネセバルの歴史都市	3000年を超える歴史 ヨーロッパ最古の都市の一つ
	15C-18C	オスマン帝国 支配	コンスタンティノープル陥落（1453） クリミア戦争（1853-59） 露土戦争（1878）			
19C	大ブルガリア 公国		サン・ステファノ条約により 大ブルガリア公国成立 ベルリン条約により領土縮小			
20C	ブルガリア 王国		(1908) ブルガリア王国独立宣言 第1次、第2次バルカン紛争（1912,13）			



現在の国旗は1989年に制定。白、緑、赤の横3色に分かれ、それぞれ「平和」、「豊かな大地」、「勇気」を表す。